

イトーヨーカドーのCSRアクション

従業員を対象とした社会貢献活動 「こどものみらい古本募金」の実施



阿部 詩津香

CSR・SDGs推進部

イトーヨーカドーでは、3月～5月の3か月間、従業員を対象とした活動として、「こどものみらい古本募金」を実施しています。

「こどものみらい古本募金」とは、内閣府等が主導の「子供の未来応援国民運動」の一環で、読み終えた本を当活動の提携会社である株式会社バリューブックス様に送付することで、書籍の査定が行われ、その査定額が「子供の未来応援基金」への寄附金額となる仕組みです。寄附金は、貧困の状況にある子供たちに寄り添い、子供食堂や学習支援等の草の根の活動を行っているNPO等の支援に活用されます。

イトーヨーカドー各店舗では、従業員への募金活動促進として、社員食堂や従業員通用口に募金ポスターを掲示し、気軽に書籍を寄贈できるように簡易本棚を設置しています。

また、従業員が集まる朝礼や昼礼時にも、店長など役職者が積極的にPRを行い、企業として取り組んでいる社会貢献活動について、従業員の認知度向上を高めています。



関連情報

こどものみらい古本募金
<https://www.charibon.jp/partner/kodomonomirai/>